

2026年(令和8年)2月11日(水曜日)

「こと」「もの」「地域」つくる

県北の 研究成果22題を発表 高校、短大生

ポリテックビジョン

県北の高校生や短期大生が研究成果を披露する合同発表会「ポリテックビジョンinおおだて」が10日、大館市の秋田職業能力開発短期大で開かれた。8校の生徒や学生が「ことづくり」「ものづくり」「地域づくり」をテーマに各題を発表し、交流した。

高大連携や地域の将来を担う若い世代の人材育成などを



研究成果を発表する学生（秋田職能短大）

狙いに毎年この時期に開催している。職能短大3学科の学生が総制作実習、北鹿地方や能代市の高校生が探究活動の成果を15分ずつ発表。市教委や経済団体、高校などの6人が審査員を務めた。生徒や学生ら約300人が参観した。

職能短大住居環境科2年生3人は老朽化した早口市日の屋台の設計、製作に取り組んだ。現地調査や出店者に聞き

取りを行い、右、中央、左ユニットに分け、壁を設けずそれぞれを行き来できる木造の屋台を設計。製作し、改善点も検証した上で「今後活用し、使用感を評価したい」と述べた。

「ものづくりを通じた地域への貢献」と題して発表したのは鹿角高校産業1学科3年生4人。先輩が製作し、地域のイベントで子どもたちが遊ぶバスケットボールをシュートするゲームを改良。ゲーム性を増すためにタイムを設定

するなど工夫した。「子どもたちに楽しみながら鹿角高のものづくりを知ってほしい。その中から入学する人が増える地域が盛り上がり、貢献できる」と思いを語った。発表に先立ち、石田健佑市長が特別講演を行った。表彰結果は次の通り。

【高校生部】

- ▽チームワーク賞 秋田北鷹高校生物資源科2年草花班
 - ▽シクラメンの分割栽培培区への挑戦
 - ▽アイデア賞 同野菜班「野菜のクレヨン!?」
 - ▽技術賞 大館桂桜高校機械科3年「電動ドリフトカーの製作」
 - ▽地域貢献賞 同生活科学科2年「伝統菓子『かまぶく』の新たな可能性を考える〜伝統文化を次世代につなげるために〜」
 - ▽SDGs賞 能代科学技術高校建設科建築コース3年「秋田県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール」に出展
 - ▽敢闘賞 鹿角高校科学部1、2年「シェフの気まぐれレトル電子レンジでできる一番の大きさを目指して〜」
- 【大学校生部】
- ▽校長賞 秋田職業能力開発短期大住居環境科2年
 - 「早口市日の屋台改修計画と制作」